

# 苦境から始まった趣味： 音楽と登山、そして花



原田 大治

福岡県市町村職員共済組合・事務局長

【はらだ おおじ】昭和34年福岡県久山町生まれ、九州産業大学工学部卒、地方公務員の医療と年金を担う福岡県市町村職員共済組合へ昭和57年に就職し、総務課長、事業課長、年金課長を経て現在に至る。家族は妻と長男(上京中)、義母の4人。

私にはいくつか趣味があるのですが、それについてご紹介する前に、特に印象深かった出来事についてお話ししよう。

平成二〇年一月二三日

ロッククライミングでの遭難

その日、私は山の会の仲間二人と晩秋の阿蘇根子岳縦走を楽しんでいました。このコースはアップダウンの激しい痩せた岩稜コースのため、岩のぼり装備で登ります。稜線上は狭く聳えているために体は宙に浮き鳥にでもなったような気分になります。この日までは天候が良く、この秋最後の黄葉を満喫しながら縦走していました。

ところが順調に縦走をしていたはずの我々は、終了点を目前にルートを誤

り、西峰本峰という隣りのピークに上がりこんでしまいました。このため三人で協議し、道路までの最短距離の谷を使って下山するコースを選びました。藪を突き抜け、いくつかの谷や滝を降下しましたが、これが苦難の始まりでした。

涸れ谷は予想以上に滝が連続し、やがて難関の八〇mの落差がある大きな滝が現れました。ザイルの長さは五〇mであるため直接には下降できません。だからと言って山頂へ戻ることも困難、そして太陽は西の空に沈みました。よく見ると岩陰に1mを越すツララが下がっており、追い討ちを掛けるかのように茜色がかかった空からパラパラと音を立てて霰が降ってきました。もはやこれは遭難と言われても仕方がない状況に陥っていました。

八〇mの落差がある滝は、トップの者が中間にあったテラス（人が数人立つことが可能な場所）まで降下すると岩盤にハーケン（金属製のくさび）を打ち込み始めました。私もテラスに着くと下の滝の深さを目測しましたが、底はもう暗くヘッドランプを照射しても分かりません。そのため石を谷底に投げて跳ね返る音で深さを探りました。ハーケンを支点としてザイルを使って懸垂下降（ザイルに吊り下って降下すること）しましたが、暗い滝へ下るのは地獄へ落ちていくような感じでした。我々はそれからヘッドランプの明かりを頼りに十数回、ザイルを使って滝や涸れ谷を下りました。二〇時過ぎにやっと下山道に辿り着き、私は道に大の字になって星空を仰ぎ安堵感に浸りました。

阿蘇根子岳のクライミングの開始（岩の上に取り上がり込むが、向こう側は200m絶壁になっている）



## 私の一番の趣味とは

今思えば、あの困難にリーダーを中心に愚痴や責任を転嫁せず、冷静な現状判断と個々の動作確認を行い、そして良いチームワークにより下山ができたものと思います。後日、会から厳しい指導と反省を強いられました。この体験はその後の私の登山に役立っていくものとなります。

周囲は私のことを山男だと思っています

なのですが、元々の趣味は音楽を聴くことです。これは山に行ったら後で音楽をかけると美しく聴くことができるからで、多分、山は静かで適度な運動のため聴覚も澄んでよく聴こえるようになるのでしょうか。また、登山は私の窮地を救ってくれるものになります。まずは大好きな音楽鑑賞のことについてお話ししましょう。

現在、LPレコード三〇〇枚、CDを八〇〇枚ほどコレクションしています。他に若い頃、FMラジオ放送を

## 私の好きなCDアルバム 10

	アルバム名	アーティスト
1	Burt Bacharach バート・バカラック集	Dionne Warwick 他
2	A Song For You	Carpenters
3	Bridge Over Troubled Water 「明日に架ける橋」	Simon & Garfunkel
4	Let It Be	The Beatles
5	Fool On The Hill	Sergio Mendes & Brasil '66
6	Rumours 「噂」	Fleetwood Mac
7	Melody 「小さな恋のメロディ」/SOUNDTRACK	Bee Gees
8	Guilty	Barbra Streisand
9	Watermark	Enya
10	Classics	Sarah Brightman

エアチェック（一九七五〜一九九〇年）したカセットテープが四〇〇本ほどあり、良い曲だけを選別しました。ラジオに一回放送されただけで消えてゆく曲があり、そんな曲を録音したカセットテープですから、私の宝もの一つです。このような曲を、暇があるときに四季ごとに振り分けて再編集しています。

私にとって音楽は、曲の一つ一つに思い出が詰まった玉手箱のようなもので、曲を聴くとその曲にまつわる過去の思い出がすると蘇り、当時の感情や温かみ、匂いまで思い出すことができます。私の場合は聴覚による感性が敏感なのかもしれません。だから、音楽は私にはとても大切なものなのです。

しかし、いくら私が音楽好きでも人がいるときは、みんなが好むようなものをならすようにしています。音楽ファンだからこそその気配りです。

さて、そんな自分の疲れを癒し元気をくれる音楽ですが、あることを境に聴くことができなくなりました。

## 仕事と資格試験

私の勤務先は福岡県市町村職員共済組合です。事務所は福岡市博多区にあり、福岡県内の市町村役場及び一部事務組合の職員二万三〇〇〇人とその家族二万七〇〇〇人の医療と年金、福利厚生業務を担っています。

私は平成一一年から国家試験である社会保険労務士を受験してみました。勉強のやり方が悪かったのか五年目でやっと合格することができました。社労士に合格するには最低一〇〇〇時間の勉強は必要とされていますから、

働きながらの挑戦は大変でした。そのために無理がたたって免疫性の病気を発し、また好きな音楽も一時、聴くことができな精神状態に陥りました。

私にとって音楽は自身を救ってくれた魔法の薬みたいなものと思っていただけにショックは大きく、試験勉強から解放されてもなかなか昔の自分に戻ることもできずに悩んでいました。ただ、何か体を動かしたいと思うのですが、野球やサッカーなどチームで競技するようなことはできない状態でした。そんな平成一六年の春、街の広報誌で紹介されていた山の会を訪ねてみることにしたのです。

## 山の会の門を叩く

私は山の会の例会を見学、そして試みの登山に参加し、会員の方々が親切であったことから入会してみることにしました。会の名称は「大川山人会」と言い会員数三〇名ほどの小さな会ですが、福岡県勤労者山岳連盟に所属し、全国に組織があります。この会の良い点は「正しい登山技術の習得により安全な登山をすることができる」「登山ルートや楽しみ方が増し、装備や交通費なども経済的になる」などですが、登山はゆっくり楽しく登ることも教わ



北アルプス、立山にて山人会メンバーと

ります。また、本にも載っていないルートやロッククライミング、渓谷での沢登り、冬山、そして磁石を頼りに道なき道を突き進む藪漕山行など様々なものを教わります。それでも会費は月額八〇〇円です。安いですね。

沢登りとは夏に渓谷を登るものです。水深があるところは泳ぎ、滝があると淵に飛び込んで滝をよじ登っていきま。私もチャレンジ前は遠慮がちでしたが、やってみると実に面白く、体験したほとんどの方は童心に帰ったように夢中になります。

入会した年は北アルプスに誘われ爺ヶ岳、鹿島槍ヶ岳、五竜岳を縦走することになります。三〇〇〇m級の山



九重山系久住山にて職場の仲間と一緒に。筆者右端



長崎県の多良山系・轟溪谷にて沢登り

峰の高度と岩嶺の美しき、雪渓と蒼い空に私は一遍に魅了されていきます。その後も西穂高岳から奥穂高岳、槍ヶ岳のバリエーションルートや剣岳、南アルプスなどを登り山岳の世界に引き込まれていきます。

山岳会に入って嬉しかったことは、信頼できるいい仲間巡りに出会ったこと

です。山の仲間というものは山頂を目指し、同じ釜の飯を食べ、共に汗して登りますが、途中には雨風やアクシデント、体調を損なうなどいろいろな困難が待ち受けます。無事山頂に登れたときはお互いがつちりと握手しますが、なんとなく学生時代のような気持ちになれ、登山の回数が増すごとに深い友

情となっていました。そこに年齢や男女の差はありません。

実は、私の職場である共済組合でも登山をする者が八名ほどいますので、何人かで募って山に行くことがあります。このようなときは会から習ったルートや技術などを伝え、みんなが興味をもって楽しいものとなるように心掛



バラとクレマチスで作ったブーケ



庭に咲くバラ。ピンクはアブラハム・ダービー、ホワイトはスノーゲース

けているところだ。

すると家に残り残されるようになってしまった妻は黙っているわけがありません。愚痴をこぼしたのをきつかけに夫婦で山登りを開始。低山から登り始めて道具も一つひとつ揃えていきました。はじめは辛いのか文句ばかりを並べていた妻でしたが、自然の美しさを知るようになると長時間や積雪期の山行も何も言わないようになっていきました。

妻も随分と慣れてきて、宮崎県の大崩山系に紅葉観賞を兼ねて行ったときのことです。コースは「祝子川登山口

↓大崩山（一六四三m）↓中瀬松谷↓権七小屋谷（テント泊地）↓祝子川登山口」で、山中にテント泊の行程です。しかしベテラン向きのコース

であったために一日目の幕営地に到着することができず、とうとう中瀬松谷という谷沿いで陽が傾き出しました。ここは谷も深くほとんど登山者も登ってきません。やつと畳二枚ほどの広さを見つけると妻に小石を敷き詰めてフラットにするよう指示し、私は夜に備

えるために薪を拾い集めました。夜の帳が下り始めると鳥は鳴き止んで谷も急に寂しくなります。私は焚き火を熾し、沢から水を汲んで夕食をこしらえました。はじめは動揺していた妻も焚き火で落ち着いたようです。誰もいない九州の秘境といわれる山の中、

静寂な星空の下で二人だけの仄々とした晚餐でした。翌日、時間は超過したものの予定通りのコースで下山しました。私たちにはホテルでのディナーよりこの渓谷で過ごした夜の方が一番良い思い出になったようです。そして、私はいつの間にか昔のように音楽を楽しみ、また病気も寛解に近いものになっていたのです。

しかし、せっかく楽しくなり出した夫婦の登山もある出来事によってできなくなりました。

### ガーデニングは夫婦の鎧

平成二〇年春、同居している義母が肺炎で入院、同時に老人性の病気を併発したのです。そして介護が必要となりました。私たちが山に行くには早く家を出発しますので、母も前日から施設に泊まる必要があります。しかし、母はそれを嫌がり、妻もそれを見かねてか施設の利用をしなくなったのです。どこかへ行こうと誘っても妻は我慢していましたが、段々と笑顔は失せていきました。

そんな或る日、庭のバラが大輪の見事な花を開花させたのです。それはイングリッシュローズ系のエグランタインというバラでした。美しいピンク色のボタン咲きで、花瓶に挿したところ

部屋中にスイートな香りが広がりました。この花が咲いている間、妻は楽しんでにしてみました。私だけが毎回山に行くことも憚られたので、庭の手入れをしてみることにしたのです。

家の庭は決して広くはありません。既に植わっている植物もありましたので、それらと共存させてバラを植えるようにしました。新たに花壇を目立つところに設けるようなことはせずに、庭の周りがあるフェンスや壁、柱を利用することにしたのですが、これが幸いしたようです。

小屋の壁にはツル性植物が登るようにと目が一〇cmの網を、また、フェンスの入口には鉄筋を加工してアーチを取り付けました。レンガの花壇は、レンガを寝せて積むのではなく横に立てて作りました。横に立てると手間はかかりませんが、レンガなど材料も少なからず花壇の容量を広く設けることができず。さらに、長方形ではなく流線型の花壇も作り、これも時間は要しましたが庭にやさしさをもたらせるものとなりました。

何と言ってもやっぱり大事なものは土で、見事な花を咲かせるには改良をする必要があります。スコップで深く掘ると大きな石やガラなどが出てきて大変でした。掘り上げた土は篩にかけ堆肥を施しました（堆肥は牛糞よりは馬

庭先でパラソルを広げ、小屋の壁に取り付ける網を加工した



糞がお薦めです)。

春から始めた作業でしたが、梅雨時はシートを張って雨を凌ぎ、夏はパラソルを差し、やつとバラの大苗やバラと作業をし、やつとバラの大苗やバラと相性が良いクレマチスを植えることができました。翌年五月には色とりどりの花が咲き、妻も随分と喜んでくれた

### 私の好きなイングリッシュローズ10

	花の名	特徴
1	エグランタイン (マサコ)	● 爽快なオールドローズ香、ボタン咲
2	スノーグース	○ 白色、小さな花が年中咲く、ムスク香
3	ガートルート・ジェキル	● つる系、カップ咲き、香りは絶品
4	エマニュエル	● アプリコット色、咲き方が美しい
5	アブラハム・ダービー	● ピンク色の太輪を咲かせる、フルーツ香
6	ア・シュロップシャイア・ラッド	○ ロゼット咲きでクライマー、フルーツ香
7	LD プレスウエイト	● カップ咲、オールドローズ香
8	ウィリアム・モリス	● 光り輝くロゼット咲き、強い芳香性
9	ジェームズ・ギャルウェイ	● とげがなく、爽快なオールドローズ香
10	ゴールドデン・セレブレーション	● 荘厳で大きなカップ咲き、ティー香

※○の色は花の色です

ようです。自分にとってもいつの間にか、この緑の庭が心地の良い場所と思うようになっていました。夜、遅く帰っても庭に電灯を燈して椅子に座ると気持ち安らいでいくのです。このようなことでその後も庭づくりを続けることになりました。妻が安らぐようにと始めたものですが、どうも

自分の方がはまってしまったようです。花を育てるようになって良かったこととして、女性のお客様などの会話が弾むようになったことがあります。花やその写真をお見せしたりすると遠端に和んで話ができます。女性が花が嫌いという方は、まず、いないのではないのでしょうか。

平成二二年春にはバラとクレマチスが全部で七〇株を超えるほどになりました。妻はというと、友達や近所の方を庭に招いてはお茶を楽しんだりするように安心しているところですが、私にもバラ愛好会の知人を紹介し、入会を勧めます。やれやれ更に花の趣味も充実しそうです。

以上ですが、苦境に立った場合にも様々な解決法はあると思います。ただ、お酒だけで難を凌ぐとすればそれに溺れてしまうこともあるでしょう。私も趣味については、自分が好きで、また必要にせまられて始めたものですが、室内と室外、優しさと厳しさ、一人またはみんななどという具合に興味のバランスや適合性が良くなったようです。今後さらなる困難が生じるかもしれませんが、遙かなるアルプスの頂を目指す登山者のように晴朗澗刺として歩んでいきたいと思えます。